教育民生常任委員会

みんなが安心できる 地域医療を考える



市民満足度調査（令和８年度）

「地域医療体制の確立と経済的負担軽減」

重要度	満足度
80.7%	38.0%
「重要」「やや重要」と回答	「満足」「やや満足」と回答

重要度は32施策中2位

※令和8年度　湯沢市市民満足度調査より

どんな声があった？ 意見交換での主な内容

■**今ある医療を将来も維持できるのか**
・医師不足が深刻
・診療体制の縮小が不安

■**必要な医療を受けるために市外へ行かざるを得ない**
・交通費も負担、結局横手に行く
・専門医がいなかったり、救急や夜間対応が難しい

■**子ども・高齢者・家族みんなの負担が増えている**
・家族の通院で時間もお金もかかる
・小児科が少なく不安

■**「予防・健康づくり」がとても大切**
・そもそも病気になりづらい体づくりを
・健康管理、フレイル予防、健康でいられるようにしよう

■**地域の医療を守るために、地域全体で考えよう**
・医療機関に任せるだけではなく、医療従事者のなり手不足や病院までの交通手段の課題など地域全体で考えるべき
・オンライン診療の活用を考えよう



まとめ

地域医療は、私たち一人ひとりの暮らしと命を支える大切な基盤です。今回いただいたみなさんの声を、これからの議会活動や政策提言につなげ、安心して暮らせる湯沢の未来のために委員会活動をしていきます。

9月定例会の一般質問において高橋達委員がこのたびの議会フォーラムでみなさんと改めて課題認識したことについて質しました。また、委員会質疑においても地域医療に関し、各委員から深く質疑を重ね、議論を深めております。

また、担当関係部局との意見交換の場を持ち、フォーラム参加者のみなさんの声を届けました。

このあとも、委員会として事務調査・研究を続け、一般質問や委員会質疑において質していきます。

産業建設常任委員会

地域で みんなが働きたくなる 仕事を考える





どんな声があった？ 意見交換での主な内容

■**働きやすい環境の整備**
・リモートワークや多様性への配慮が必要
・時代に合わせた仕事環境の変化が求められている

■**賃金・福利厚生の充実**
・魅力ある労働条件の職場が求められる
・条件面で魅力的な職場が少ない

■**仕事の魅力を伝える**
・大人が楽しそうに働く姿を子どもに見せることにより、仕事に魅力を感じてもらいたい

■**地元企業を知る機会**
・学校教育で地域にどのような仕事があるのかを子供たちに知ってもらう必要がある

■**遊ぶ場所の充実**
・レジャー・娯楽施設が少なく、遊びに行くには他市や県外に出向かなければいけないため、改善が必要

■**女性が活躍できる環境**
・女性の活躍が地域の活性化につながる



まとめ

仕事は生活を営む上で欠かせない要素の一つであり、多くの市民が魅力的な職場を求めています。

市は、企業誘致には既に力を入れて取り組んでいますが、地元企業が魅力的な労働条件や職場環境を提供できる環境を整備することも重要です。

そのため、今後も担当部署等との意見交換や情報収集を行い、また、地元企業や誘致企業とも意見交換による現状把握などにも努め、実現に向けて課題研究や調査を実施してまいります。

